

年間授業計画

上水 高等学校 令和6年度（2年次用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅱ

教 科： 外国語 科 目： 論理・表現Ⅱ 単位数： 3 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ F 組

使用教科書：（NEW FAVORITE English Expression II（東京書籍））

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度等】
習得すべき知識や重要な概念等を理解する。それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりする。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付ける。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自らの学習を調整することができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕	書					
一 学 期	Lesson 1 School Uniforms 注意すべき時制の表現を適切に用いて話したり、書いたりすることができる。	【題材内容】 制服の是非について話し合おう 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【文法】 注意すべき自動詞と他動詞	○		○		○	【知識及び技能】 制服や学校生活に関する表現について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 意見を表明するときの表現について理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 学校生活における制服に賛成〔反対〕する理由を挙げることができる。	○	○	○	7
	Lesson 2 Online Addiction 助動詞を使った表現を適切に用いて話したり、書いたりすることができる。	【題材内容】 オンラインゲームの危険性について意見を述べよう 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（発表） ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 助動詞を使った表現	○	○		○	○	【知識及び技能】 身体の健康に関する表現について知っている。 【思考力、判断力、表現力等】 物事を説明するとき、助動詞を使って含みを持たせたり、助動詞を使わずに断定的に表現できるということが理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 オンラインゲームの問題点について、話し合うことができる。	○	○	○	7
	Lesson 3 Using the Internet 注意すべき不定詞の表現を適切に用いて話したり、書いたりすることができる。	【題材内容】 インターネットの利用法について話し合おう 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○聞くこと ○書くこと 【文法】 準動詞①：不定詞	○	○	○		○	【知識及び技能】 インターネット利用のよい点と悪い点について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 さまざまな不定詞を適切に使い、英文を書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 宿題のレポートにインターネットを使うことについて話し合うことができる。	○	○	○	7
	定期考査		○	○			○		○	○	○	1
	Lesson 4 Specialization in Sports 注意すべき動名詞の表現を適切に用いて話したり、書いたりすることができる。	【題材内容】 興味のある話題について発表しよう 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り・発表） ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 準動詞②の・動名詞	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 スポーツの専門化に関する状況を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 さまざまな動名詞の表現を使って、言いたいことを端的に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 最近読んだ雑誌などの記事について、自分の意見を持ち、それを発表することができる。	○	○	○	7
	Lesson 5 Writing a Diary in English 注意すべき分詞の表現を適切に用いて話したり、書いたりすることができる。	【題材内容】 英語で日記を書こう 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 準動詞③の・分詞	○	○	○		○	【知識及び技能】 日記に特有の表現について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 さまざまな分詞を用いた表現を正しく使って、英文で表すことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 1日の出来事を振り返り、英語で日記を書くことができる。	○	○	○	7

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 「や 」	話 「発 」	書					
	Lesson 6 My Future Career 比較の表現を適切に用いて話したり、書いたりすることができる。	【題材内容】 将来の夢、就きたい職業について話そう 【領域】(◎主／○従) ◎話すこと (やり取り) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 比較	○	○	○		○	【知識及び技能】 職業に関する表現について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 比較表現を正しく用いて英文を表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 将来就きたい職業とその理由を発表することができる。	○	○	○	7
	定期考査		○	○			○		○	○	○	1
二 学 期	English Speech & Recitation Contest Recitation Speech についてスピーチを暗記し、発表することができる。	【題材内容】 実際のスピーチ原稿 【領域】(◎主／○従) ◎話すこと (やり取り・発表) ○聞くこと ○読むこと	○	○	○	○		スピーチ原稿を暗記し、適切な発音・イントネーションで発表することができる。	○	○	○	7
	Lesson 7 Pets 注意すべき受け身の表現を適切に用いて話したり、書いたりすることができる。	【題材内容】 ペットについて話そう 【領域】(◎主／○従) ◎話すこと (やり取り・発表) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 受動態	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 各文化圏におけるペットのあり方や、そこでのペットの問題点などを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 受け身を適切に使い、英文を書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 調査結果などをともに、ペットを飼うことについて話し合うことができる。	○	○	○	7
	Lesson 8 A Little Escape 関係詞の表現を適切に用いて話したり、書いたりすることができる。	【題材内容】 行ってみたい場所について話そう 【領域】(◎主／○従) ◎話すこと (やり取り) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 関係詞	○	○	○		○	【知識及び技能】 生活に潤いを与えるリゾート施設や観光地について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 関係代名詞whatや複合関係詞を用いて、英文を正しく表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 行ってみたい場所について、積極的に話し合うことができる。	○	○	○	7
	Lesson 9 Good Fortune 注意すべき仮定法表現を適切に用いて話したり、書いたりすることができる。	【題材内容】 もしもの話をしよう 【領域】(◎主／○従) ◎話すこと (やり取り・発表) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 仮定法Ⅰ	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 「もしも」の話をすべき状況と、その表現について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 仮定法の定型表現を使って、仮定の話をする状況が理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 想像力を働かせて、現実にはありえないような状況の話をすることができる。	○	○	○	7
	定期考査		○	○			○		○	○	○	1
	Lesson 10 Barrier-Free Society 仮定法を適切に用いて話したり、書いたりすることができる。	【題材内容】 バリアフリー社会に向けて提言しよう 【領域】(◎主／○従) ◎話すこと (やり取り) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 仮定法Ⅱ	○	○	○		○	【知識及び技能】 バリアフリー社会や高齢化社会に関する表現について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ifを使わずに短く条件を示し、推量「意見」が述べられていることを理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 バリアフリーな地域づくりを企画し、問題点と解決策を示しながら提案することができる。	○	○	○	7
	Lesson 11 Food Self-Sufficiency 直接話法と間接話法の表現を適切に用いて話したり、書いたりすることができる。	【題材内容】 食料自給率について考えよう 【領域】(◎主／○従) ◎話すこと (やり取り) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 直接話法と間接話法	○	○	○		○	【知識及び技能】 日本の食料自給率について、大まかにでも知っている。 【思考力、判断力、表現力等】 時制の一致に注意して話法を含んだ文を作ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見を賛成、反対を明確にして表現することができる。	○	○	○	7
	Lesson 12 Japanese Longevity 無生物主語の表現を適切に用いて話したり、書いたりすることができる。	【題材内容】 長寿社会について考えよう 【領域】(◎主／○従) ◎話すこと (やり取り) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 無生物主語構文	○	○	○		○	【知識及び技能】 食生活や生活習慣に関する表現について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 さまざまな無生物主語構文を用いて表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本人の寿命を脅やかす原因の1つである肥満について話し合うことができる。	○	○	○	7
	定期考査		○	○			○		○	○	○	1

[illegible]